

# 宮崎県総合計画改定のための県民アンケート調査(案)

## 【アンケートご協力をお願い】

日頃より県政の推進にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、宮崎県では、2040年を見据えた長期ビジョンと4年間(令和5～8年度)のアクションプランで構成される「宮崎県総合計画2023」に基づき、計画に掲げる施策や取組を実施しております。

この度、次年度にアクションプランが計画期間の終了を迎えることから、新たなアクションプランを策定するとともに、まずは長期ビジョンについて、社会情勢の変化等を踏まえた所要の見直しを行うこととなりましたので、県民の皆さまの声を計画改定に反映することを目的に、アンケート調査を実施いたします。

本調査では、対象として、満16歳以上の県民5,000名の皆様を無作為に選ばせていただきました。宮崎県の将来像や施策に対する県民の皆さまの思い・お考えについて是非お聞かせください。個別の調査票に関する公表は一切行いません。

なお、調査に御協力いただいた方には、抽選で30名の方に県産品をプレゼントいたします。20分程度で回答いただける選択形式となっておりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

写真

令和7年11月●日

宮崎県知事 河野 俊嗣

## ○回答にあたって

- 調査票は、あて名のご本人がお答えください。ただし、病気入院中や長期出張などにより、ご本人による回答が難しい場合には、ご家族の方など、別の方(16歳以上)がご自身のことをお答えいただいても構いません。
- **11月●日(●)**までに、次のいずれかの方法でご回答をお願いします。
  - インターネットで回答(パソコンやスマートフォンを利用しての回答)
  - 紙の調査票で回答※詳しい回答方法につきましては、次のページをご確認ください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号  
宮崎県 総合政策部 総合政策課 企画担当  
電話:0985-26-7607

<委託先>

〒

なお、調査にご協力いただいた方には  
**希望される方の中から抽選で30名の方に県産品をプレゼント**  
いたします！

※記載いただいた個人情報は、賞品の発送にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。

県産品の抽選を希望されない方は、個人情報の記載は不要です。  
(希望される方は18ページの住所・氏名欄にご記入ください。)



※当選者の発表は、賞品の発送(12月以降)をもって代えさせていただきます。

## 【回答方法】

### ■インターネットで回答する場合

- ブラウザ上部のアドレスバーに以下のアドレスを入力するか、QRコード(二次元バーコード)を読み取って、回答フォームに接続してください。

<アドレス>

https://●●●●●●

<QRコード>

※うまく表示されない場合は、お手数ですがこの調査票(紙)でのご回答をお願いします。

- 画面上の質問に沿って、**11月●日(●)**までに入力し、回答を送信してください。
- インターネットで回答した場合は、調査票を返送する必要はありません。調査票や返信用封筒は、処分していただいで結構です。

### ■紙の調査票で回答する場合

- 該当する項目の番号に“○”をつけてください。また、番号を回答する設問では該当する番号を回答欄に記入してください。
- ご記入にあたっては、黒か青のボールペン、または鉛筆をご使用ください。
- ご記入いただいた調査票は、**11月●日(●)**までに同封の返信用封筒にて、ご投函いただくようお願いします。
- 返信用封筒にあなたのお名前、住所を記入する必要はなく、切手も不要です。なお、調査票の集計等を(株)●●●(住所:●●●)に委託しておりますので、返信用封筒の宛名は、同社になっています。
- 紙の調査票で回答した場合は、インターネットで回答する必要はありません。

I あなたのお住まいの地域における課題についてお尋ねします。

あなたがお住まいの地域で課題となっていると思うことについて、あなたのお考えに最も近いものを選び、その番号に○をつけてください。

お住まいの地域で課題となっていること		1	2	3	4	5
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	地域内に貧困や孤立などの困難を抱える人が増えた。 (一人暮らし高齢者の増加など)	1	2	3	4	5
2	住民同士のつながりや世代間の交流が少なくなり、地域への愛着やコミュニティの機能が低下した。	1	2	3	4	5
3	子どもの減少、若者の県外流出などにより、地域の活気がなくなっている。	1	2	3	4	5
4	外国人や移住者を受け入れる環境が整っておらず、地域に溶け込んでいない。	1	2	3	4	5
5	他人に対しての寛容さ、やさしさが失われている。	1	2	3	4	5
6	希望する結婚が難しい。(出会いの機会が少ない、収入が希望に満たないなど)	1	2	3	4	5
7	子育て環境・子育て支援が不十分である。	1	2	3	4	5
8	教育環境や教育の質が低下し、子どもの学力や社会性が低くなっている。	1	2	3	4	5
9	医療や介護、福祉に関するサービスが低下している。	1	2	3	4	5

## お住まいの地域で課題となっていること

### 2、くらしについての課題

		1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない	5 わからない
1	食料品スーパーや商店、ガソリンスタンド等くらしに直結するサービスが少なくなり、不便さを感じる。	1	2	3	4	5
2	空き家や耕作放棄地などが増え、地域の景観が悪化した。	1	2	3	4	5
3	地域のお祭りや行事などを行うことが難しくなってきた。(伝統・文化の維持)	1	2	3	4	5
4	県・市役所・役場等の行政サービスが低下した。	1	2	3	4	5
5	公共施設・公共空間などにおいて高齢者、障がい者、性的マイノリティの方などへの配慮が不十分である。	1	2	3	4	5
6	ゴミのポイ捨てなどが多く、ゴミの分別やリサイクルが進んでいない。(環境問題に対する意識が低い)	1	2	3	4	5
7	犯罪・交通事故が増えた。	1	2	3	4	5
8	災害時の避難等、地域防災の体制が整っていない。	1	2	3	4	5
9	高速道路等の道路や港湾、空港などの整備が遅れている。	1	2	3	4	5
10	公共交通サービス(バス、電車等)が低下している。	1	2	3	4	5
11	健康や体力向上のための運動、スポーツをする環境が整っていない。	1	2	3	4	5
12	スポーツ観戦やコンサートなどスポーツ・文化に触れるイベントの機会が少ない。	1	2	3	4	5
13	若者等が楽しめる娯楽施設が少ない。	1	2	3	4	5

お住まいの地域で課題となっていること

3、産業についての課題

		1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない	5 わからない
1	農林水産業が衰退している。	1	2	3	4	5
2	ものづくり企業や建設産業など第2次産業が衰退している。	1	2	3	4	5
3	レジャー施設や大型商業施設等がなく、サービス産業が衰退している。	1	2	3	4	5
4	企業の倒産や廃業が増え、空き店舗が目立つ。	1	2	3	4	5
5	地域の魅力ある商品や高い技術力のあるサービスなどが、県内や県外の方に知られていない。	1	2	3	4	5
6	陸・海・空の交通・物流ネットワークが脆弱である。	1	2	3	4	5
7	観光客・来訪者が減少した。	1	2	3	4	5
8	地域産業における担い手、後継者が不足している。	1	2	3	4	5
9	若者の早期離職が多い。	1	2	3	4	5
10	職種や職業、給与水準や福利厚生など希望する条件に合った企業がない。	1	2	3	4	5
11	先端技術や脱炭素、デジタル化など新たな技術や取組による効率化や省エネ化が進んでいない。	1	2	3	4	5
12	働き方改革が浸透していない。	1	2	3	4	5
13	職場で年齢、性別、人種、障がいの有無などで働きにくさを感じることもある。	1	2	3	4	5

※その他

その他、地域の課題があれば、以下の( )内に具体的にお書きください。

--	--

Ⅱ あなたが思い描く2040年の宮崎県の姿についてお尋ねします。

2040年頃の宮崎県やあなたが住んでいる地域はどのような社会になっていると思いますか？ひと、くらし、産業のそれぞれの項目について、地域の一員であるあなたが考える実現したいと思う将来像について、優先度の高いものを3つ選び、○を記入してください。

あなたが思い描く「2040年の宮崎県」

1、ひと(人材)についての将来像

		1~10の中から優先度の高いもの3つに○を記入してください。
1	様々な支援により出会いの機会の充実や、自らが希望する結婚ができる環境が整っている。	
2	子どもを安心して生み育てやすい環境が確保されている。	
3	県内で進学、就職したいと思う若者が増えている。	
4	都市部から理想の子育てやライフスタイルを実現する場として、移住・Uターン者が増えている。	
5	県外からの移住者や外国人等が地域に溶け込み、共生した地域が実現している。	
6	性別や年齢、障がいの有無等に関わらず、一人ひとりが活躍できる社会になっている。	
7	各地域において、世代を問わず住民が主体となった取組や活動が積極的に行われ、地域における課題が現在よりも解消されている。	
8	個に応じた教育が行われ、子どもたち一人一人が生きる力や確かな学力を身に付けられるようになっている。	
9	子どもだけではなく、大人も学び直しができる仕組みが整い、生活や仕事の充実につながっている。	
10	一人ひとりの健康意識が高まり、生活習慣病対策や介護予防・認知症予防の取組が地域ぐるみで実践されている。	

## あなたが思い描く「2040年の宮崎県」

### 2、くらしについての将来像

1～10の中から優先度の高いもの3つに○を記入してください。

1	人口が減少しても、医療・福祉・交通・教育などの公共サービスが効率的に運営され、安心して暮らせる社会となっている。	
2	食料品スーパーや商店、ガソリンスタンド等くらしに直結するサービスが維持されている。	
3	空き店舗や空き家などのリノベーションにより、新たな利用価値が創出され、中心市街地の賑わいの核として利活用が進んでいる。	
4	各地域に伝わる伝統芸能や文化、祭りなどが続けられている。	
5	太陽光発電などの再生可能エネルギーが身近な存在となり、環境にやさしいライフスタイルが定着するなど、宮崎の自然が守られている。	
6	犯罪や交通事故が少なく、安全安心な社会が実現している。	
7	災害への対策がソフト・ハード両面から進められ、充実している。	
8	高速道路等の道路整備や港湾、空港整備が進み、交通の利便性が高まっている。	
9	年齢や体力、目的に応じて、いつでもどこでも安全にスポーツに取り組める環境が整っている。	
10	音楽や演劇、美術等、様々な文化を楽しむ機会が増えている。	

## あなたが思い描く「2040年の宮崎県」

### 3、産業についての将来像

		1～9の中から優先度の高いもの3つに○を記入してください。
1	本県の基幹産業である農林水産業がさらに成長し、必要な担い手が確保されている。	
2	中小・小規模事業者の事業が次の世代・事業者を引き継がれ、専門技術や雇用が守られている。	
3	宮崎発のビジネスや若者の起業などチャレンジしやすい環境が整い、果敢に挑戦する事業者がたくさんいる。	
4	都市部から県内に本社機能や研究拠点を移転する企業が増加し、良質な雇用の場が生まれている。	
5	人口規模が縮小しても、デジタル化による生産性の向上や外国人材の活用などにより、県内の各産業が成長し、県民所得が向上している。	
6	一人一人の希望や事情に応じてフルタイム勤務にとられない働き方(短時間勤務、フレックス)や、副業・兼業・テレワークなど多様な働き方ができるようになっている。	
7	高速道路や鉄道の整備、空港の機能向上、国際定期便やチャーター便の増加等により、国内外につながる陸・海・空の交通の利便性が向上している。	
8	スポーツの全国大会や世界大会、キャンプ・合宿が県内各地で盛んに実施され、県内経済が活性化している。	
9	本県が持つ魅力(自然、伝統文化、食、スポーツ等)などを通じて国内外からの観光客が増加し、県内経済が活性化している。	

※その他

その他、将来的に本県がこう変わっている、こう変えたい、これだけは実現したいというイメージがありましたら、以下の( )内に具体的にお書きください。

自由記述

Ⅲ 県が取り組むべき施策についてお伺いします。

今後も人口減少が進んで行く中、あなたが思い描く2040年の宮崎県を実現するためには、今後どのような取組が大事だと思いますか。優先度の高いもの5つに○を記入してください。

1～32の中から優先度の高いもの5つに○を記入してください。

1	女性や高齢者、障がい者等の就労支援・働きやすい職場づくり	
2	貧困や孤立などの困難を抱える人への支援	
3	様々な人権問題に関する啓発活動による人に優しい社会づくり	
4	NPOや企業、ボランティア等の多様な主体による地域課題解決のための社会貢献活動の促進	
5	移住・UIJ ターン施策の促進	
6	若者に対する就職支援 (県内企業情報の発信・PR、インターンシップの充実)	
7	様々な分野における産業人材の確保・育成	
8	様々な分野における外国人材の確保・育成	
9	結婚から子育てまでのきめ細やかな支援	
10	子どもたちの郷土に対する誇りや愛着の形成促進 (「ふるさと学習」や地域活動への子どもたちの参加促進等)	
11	学校教育におけるデジタル化の推進(デジタル技術の導入等)	
12	地域医療や介護、福祉の体制確保	
13	生活習慣病予防や介護予防など健康づくりの推進	
14	自然や歴史、伝統文化などの保存・継承	

(次のページへ続きます。)

15	中山間地域における住民生活(食料品スーパーや商店、ガソリンスタンド等暮らしに直結するサービス)や地域経済の維持、中心市街地の賑わいの創出	
16	商業施設、病院、公園等のバリアフリー化の推進	
17	公共施設の統廃合による行政サービスの適正な運営	
18	交通安全運動や交通安全教育の推進、通学路など安全な交通環境の整備	
19	南海トラフ地震などの発生に備えた防災・減災対策の強化	
20	地域に必要な道路等の整備・維持管理	
21	自動運転やデマンド交通(予約等に応じて柔軟に運行するシステム)による地域公共交通の維持・確保	
22	スポーツ環境の充実など県民スポーツの推進	
23	芸術・文化活動や生涯学習の機会の拡大	
24	太陽光や水力、風力など再生可能エネルギーの導入・利用促進	
25	地域産業の担い手や後継者の育成・確保	
26	県産品のブランド力強化や販路拡大	
27	成長産業や中核を担う企業の育成など戦略的な産業振興	
28	新たなビジネスに挑戦する個人や企業への支援	
29	企業誘致の推進	
30	AI やロボットなど先端技術の導入促進、専門人材・高度人材の育成	
31	県外・海外からの観光客の誘致促進	
32	スポーツキャンプ・合宿や大会誘致による地域活性化	

※その他

その他、県として力を入れるべきと考える取組がありましたら、以下にお書きください。

自由記述

IV あなたご自身についてお尋ねします。

IV-1 これからの宮崎県の姿を考える上で必要なことは、その地域に住んでいる県民が、どれだけ幸せだと感じているかだと考えます。あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。あなたのお考えに最も近いものを選び、その番号に○をつけてください。

	1 そう思う	2 ややそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない	5 わからない
あなたが現在感じている幸福感について					
今の生活に幸せを感じている。	1	2	3	4	5

IV-2 あなたが幸福感を判断する際に重視することは何ですか。優先度の高いもの5つに○を記入してください。

幸福感を判断する際に重視するもの		1～15 の中から 優先度の 高いもの 5つに○ を記入し てください。
1	家計の状況(所得・消費)	
2	就業の状況(仕事の有無・安定・充実)	
3	健康状況	
4	家庭関係(家族のふれあい、家族の健康)	
5	友人関係(親しい友人の有無)	
6	職場の人間関係	
7	地域コミュニティとの関係(〇〇教室、〇〇サークル等への参加)	

(次のページへ続きます。)

8	子育て環境	
9	学習環境(学ぶ機会の有無・質)	
10	医療・介護・福祉を受ける環境	
11	居住環境(家の広さや立地)	
12	治安・防災体制(自然災害等に対する被害の有無)	
13	自然環境	
14	スポーツ、文化・芸術などに親しむ時間的・精神的なゆとり	
15	豊かな食生活	

※その他

その他、幸福感を判断する基準がある場合は、以下の()内にお書きください。

あなたご自身のことで当てはまる番号に○をつけてください。

性別	1 男性	2 女性	3 その他(無回答含む)
年齢	1 16～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳
	4 40～49歳	5 50～59歳	6 60～69歳
	7 70歳以上		
世帯構成	(配偶者)	1 あり	2 なし
	(子ども)	1 あり( 1人 2人 3人 4人 5人以上)	2 なし
職業等	1 自営業者	2 会社員・公務員等	3 パート・アルバイト
	4 専業主婦(主夫)		5 学生
	6 無職	7 その他( )	
業種 ※上記で1～3の職業をお答えの方のみ	1 農業	2 林業	3 漁業
			4 鉱業
	5 建設業	6 製造業	7 電気・ガス・熱供給・水道業
	8 情報通信業	9 運輸業	10 卸売・小売業
	11 金融・保険業		12 不動産業
	13 飲食店・宿泊業		14 医療・福祉
	15 教育・学習支援業		16 サービス業
	17 公務員	18 その他( )	
お住まい	1 宮崎市	2 都城市	3 延岡市
	4 日南市	5 小林市	6 日向市
	7 串間市	8 西都市	9 えびの市
	10 三股町	11 高原町	12 国富町
	13 綾町	14 高鍋町	15 新富町
	16 西米良村	17 木城町	18 川南町
	19 都農町	20 門川町	21 諸塚村
	22 椎葉村	23 美郷町	24 高千穂町
	25 日之影町	26 五ヶ瀬町	

以上でアンケートはおわりです。

★県産品抽選の応募について(※抽選を希望されない方の記入は不要です。)

住所	〒
氏名	

※記載いただいた個人情報は、県産品の抽選及び発送にのみ使用します。  
そのため、調査の集計等に使用したり、個別の調査票を公表したりすることはありません。



調査に御協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、11月●日(●)までにポストへ投函してください。

なお、いただいた貴重なご意見は、集計結果(全体)を公表するとともに、今後の県政運営に活用してまいります。

